

ドロミテ〔イタリア〕山行報告書

2018年（平成30年）

8日ボルツァーノ・10日カナツェイ・ボルドイ峠 観光

7月8日

休養を兼ねてレンタカーでボルツァーノ観光に向かうことにした。途中、カレッツァ湖に立ち寄り湖畔を一周、なかなかの観光スポットで多くの観光客でにぎわっていた。

湖のスケールが大きく全体を一枚の写真に収めることができなかった。



カレッツァ湖



カレッツァ湖の山の部分

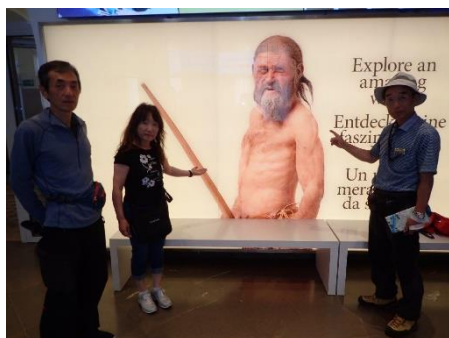
8日 ボルツァーノ

8日は日曜日であったため、ボルツァーノの街は閉まっている店も多い。ヴォルター広場周辺を散策後、ボルツァーノ県立考古学博物館にアイスマンの展示があることを知り、博物館を探して入館。

約5300年前の氷河で発見されたミイラ〔アイスマン〕が展示されており、説明書きは読めないものの、ビデオや展示物で何となく内容を把握することができた。



考古学博物館パンフレットより



考古学博物館にて



ヴォルター広場横のカトリック教会

ボルツァーノの
ヴォルター広場



パンフレットでボルツァーノの北2〜3キロ離れた場所に、ロンコロ城が観光スポットとして紹介されていたので立ち寄ることにした。

丘の上の古城は石畳をひと登りする必要があるが、連日の山行で疲れがたまっているせいか、たいした登りでもないのに入口まできつく感じた。



ロンコロ城 入場口



中庭



入館受付の前にて



7月10日 カナツェイ

マルモラーダを登頂後、カナツェイのアパートメントに移動。

デポしていた荷物を受け取り、夕食はアパートメントスタッフにお勧めの店を紹介してもらった。

カナツェイは、コルチナダンペッツォより商店が中心部に集まっており活気が感じられた。

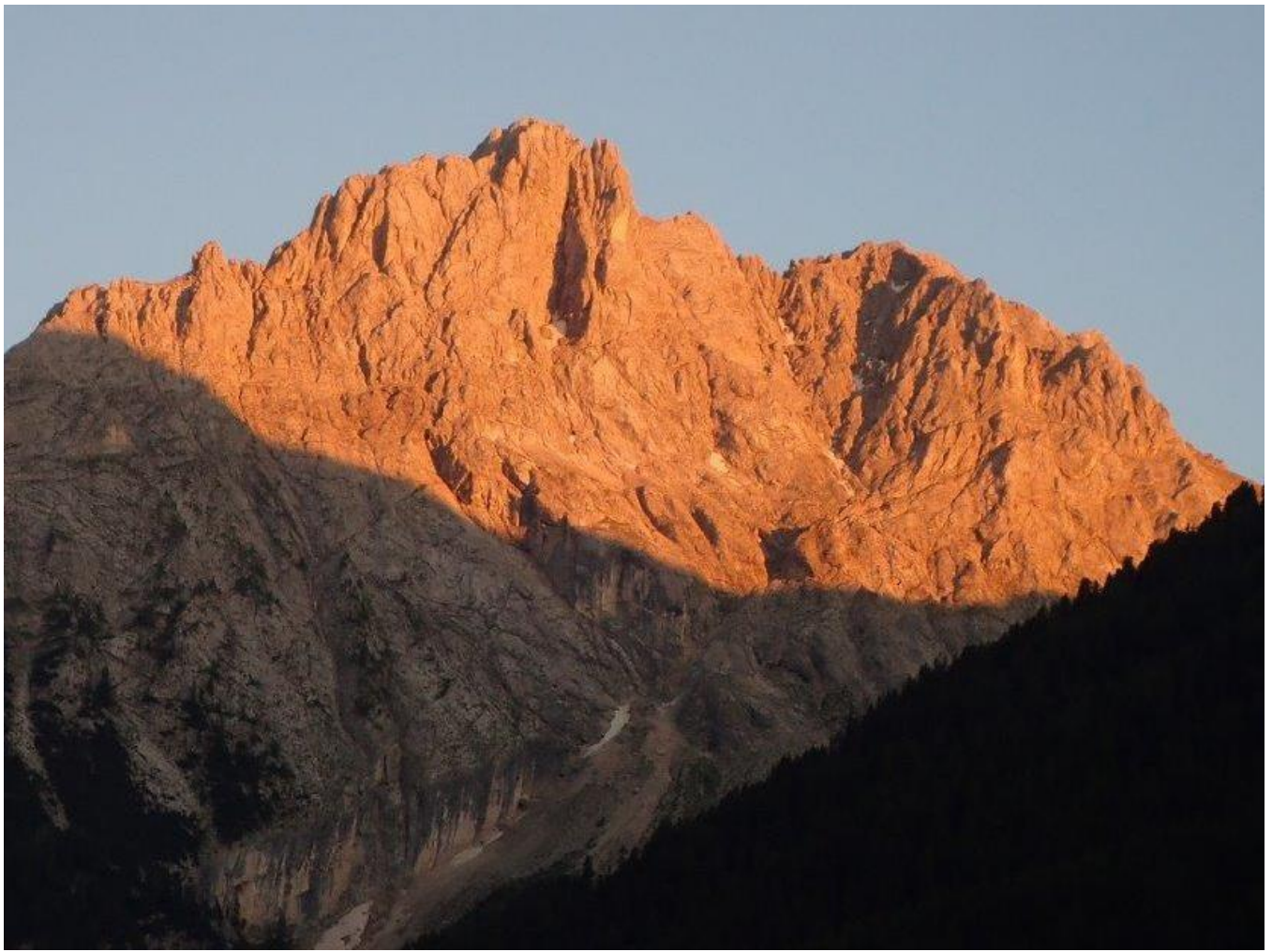
夕食は、勧められたお店 3か所を毎日日替わりで巡った。

どの店も美味しく、ほろ酔い気分で夕焼けの周りの山々は印象深かった。



カナツェイで4泊したため、夕食後のスイーツ4種類を紹介





カナツェイの街から望めた、夕焼けに染まった山〔望遠〕



カナツェイの街



朝食の買い出し



10日 ボルドイ峠

天気が良ければ、ボルドイ峠からサツソ・ベツチェ小屋を經由しフェダイ湖に抜けるコースかカナツェイからロープウェイでベルヴェデーレまで行き、そこからフェダイ湖に向かうコースが、マルモラーダを目の前に眺めながらで素晴らしいらしい。

天気が良いと悪いとでは、天と地ほどの差があり、晴れてくれないとどうしようもない。



ボルドイ峠のケーブル乗り場前にて



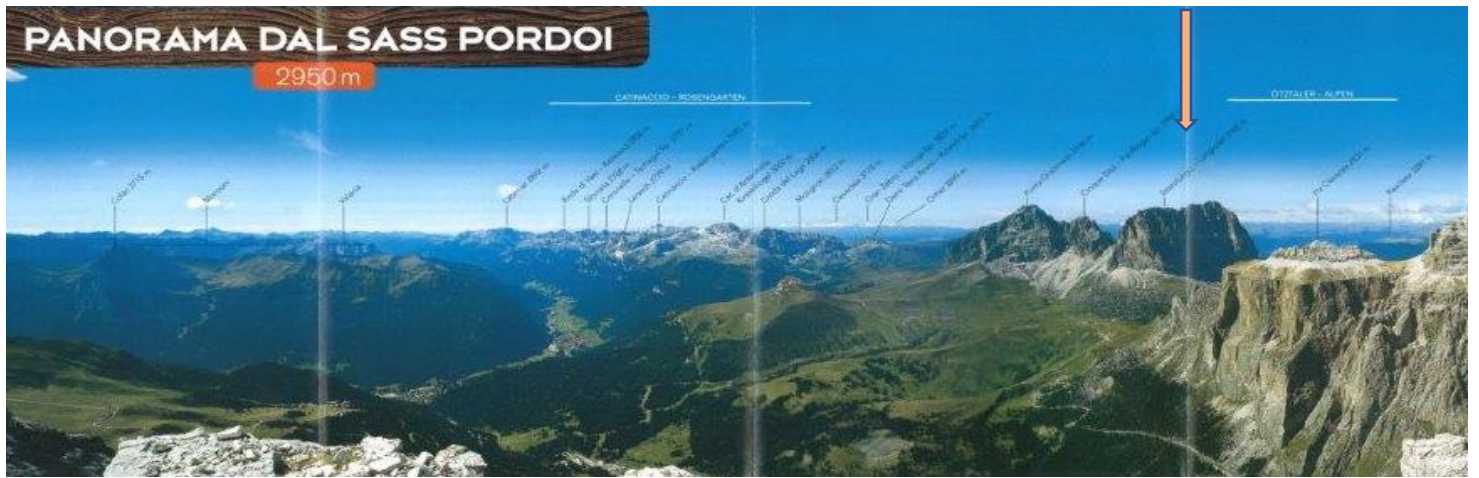
ケーブルで山頂へ



ケーブルよりボルドイ峠を望む

天気が良ければ、パンフレットのようなパノラマが見ることができる。

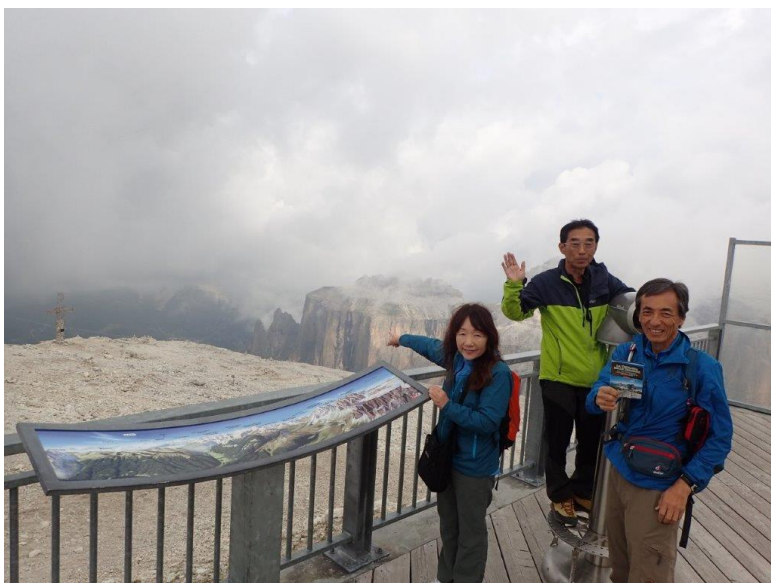
サッソルンゴ



マルモラーダ



パンフレットの写真加工



ロープウェイ到着点の
展望台にて